

# RELATIONSHIP- INDIA & JAPAN

令和6年度補正「グローバルサウスとの連携強化に資する共創型技術人材交流事業補助金  
(日印先端企業(半導体やAI)等交流による雇用促進事業)

## 公募説明会

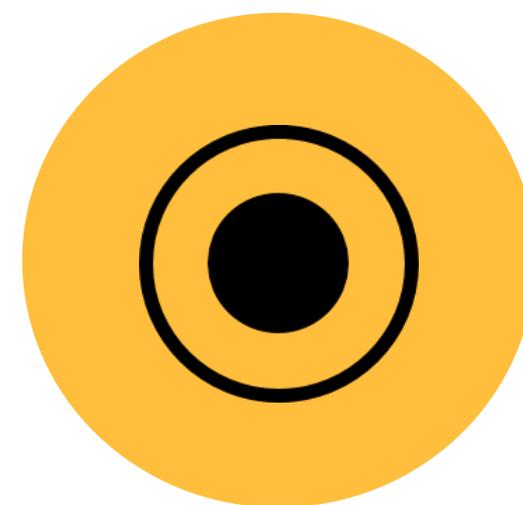
# オンライン説明会にあたり



発言時以外  
音声をミュート



質問は  
チャットへ投稿



本説明会は  
録画をしております

※トラブルがありましたら、チャットまたは下記事務局宛てまでお電話ください。



03-6737-9263

# 本日のAgenda

- 本事業の概要（目的等）
- 事務局サポートのご紹介
- 応募書類作成について
- 今後のスケジュールについて
- 質疑応答



# 本事業の概要（目的等）

# 事業ロゴマーク

all is well

未来は私たちの  
手のなか



RELATIONSHIP INDIA & JAPAN

きっとうまくいく

DVD

映画「きっとうまくいく (All in Well.)、2009年  
インドで興行収入上、歴代ナンバーワンを記録した  
ボリウッドコメディ映画。インド屈指のエリート工  
科大学ICEを舞台に、大学生活と卒業後就職10年の  
の再会を通じて、働くこととは何かを問いかけ、S  
スピルバーグが3度見たと語った逸話があります。  
(アーミルカーン主演他)

## 本事業の目的

日本企業等によるインド人材の雇用を強化すべく、インドの大学や学校等の関係者訪問、企業説明会等を通じ、当該日本企業等のインドにおける認知度の向上やインド人材との接点強化を実施する補助事業計画を公募。



採択された企業のインド人材雇用のための活動にかかる費用に対して補助金を提供する。

## 本事業の背景：今年度事業の特徴

- **グローバルサウスとの連携強化に資する共創型技術人材交流事業費補助金 供与**
- **雇用・促進関連イベント、インド国内の教育機関や企業等への視察**

本事業では、補助金の供与及び、採択された企業団体のインド人材雇用に対する活動状況に応じて、特に中小企業等、現地の大学等の教育機関関係者や企業とのネットワーク作りや大学生・既卒学生との企業団体説明会等の雇用・就労を目的としたミッションイベント交流支援参加型パッケージユニットの企画運営を行い、インド人材の雇用を実現したい日本企業のインド人材との接点強化の場を、経済産業省など関係機関とともに当社がサポート提供
- **オンラインによる遠隔セッション講座の開催**

インド人材の育成・活用に関心の高い日本の先端企業（半導体やAI）や雇用促進を希望する企業団体等を対象とした、技術向上研修を提供



# 事務局サポートのご紹介

## 事務局サポートのご案内

### 【株式会社JTB 霞が関事業部】

補助対象企業の選定

補助事業の進捗管理（事業内容・会計）

→月次報告をお願いする予定です。

精算作業支援（補助金確定）

→1月末での終了後に確定検査に移り、補助金額の確定→支払とさせていただきます。

補助事業終了後の経過観察

→事業終了後、その後の進捗をお伺いすることがあります。

※補助事業の他、ミッションイベントの企画設営実施補助、遠隔セッションによる雇用促進講座の運営

### 【合同会社136】 【株式会社 インフォブリッジマーケティング&プロモーションズ】

補助事業支援（必要時のバックアップ支援）



# 応募書類作成について

1. 令和6年度補正予算グローバルサウスとの連携強化事業等応募方針

①寄付講座事業拡大促進事業（補助金）、②共創型技術人材交流事業（補助金）、③インドから日本企業への就職定着事業 3事業及び他の経済産業省事業との関連に置きまして、限られた予算を多くの企業に活用いただく観点から、原則、事業間重複応募はご遠慮ください。但し、下記等の場合は重複であっても応募は可能です

■ケース1：経済産業省INPACT事業参加企業の場合は、ミッション派遣やイベント参加とは趣旨が異なるため、重複応募は可能とします

■ケース2：②の企業の認知拡大と交流強化の延長として計画段階から、③の「インターンの実施（実証取り組み）」を含む計画を検討される場合には、③の啓発イベント・インターンと②ミッション団イベント双方の参加を可とするなど、補助対象の経費と重複申請しないことを前提とした機会の活用の観点から応募を可能といたします。

2. 募集コース A、Bの2コースを設定いたします（※一次募集はAコースのみです）

今回の公募では、Aコース：一般型補助事業 Bコース：中小企業向けミッションイベント参加総合活用型補助事業

Aコース：企業団体で、「現地大学訪問」、「学生とのマッチング・学生向け説明会」、「現地企業との人材雇用にかかる意見交換会の開催」などを、時期や都市設定、対象等、独自に計画する能力を有する日本法人

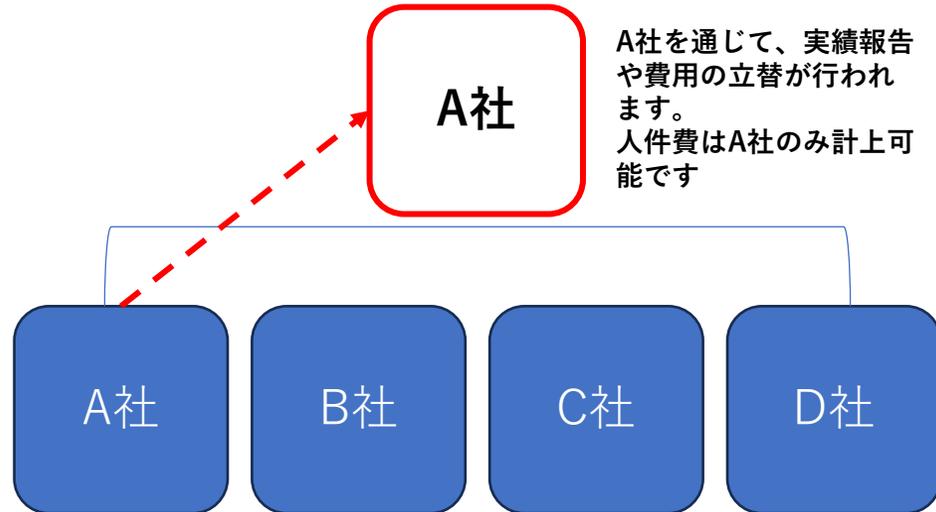
Bコース：主に中小企業団体の皆様で、独自に計画することは困難であるが、ミッションイベントへの参加を通じて、積極的にインド人材の雇用を目指し、企業認知、インド側関係者との交流、インド人学生・既卒者対象の会社説明会をミッションイベントの活用を通じて、実現したい日本法人

\*一次で、Aコースの募集を行います。Bコースは（Aコースが規定の件数に満たない場合を含み）、二次で募集を行います。

3. 複数社でのコンソーシアム応募（共同申請）も可能です  
例えば、目的を同じくする複数の企業同士（下記例1）、または社団法人などの法人格が代表となった共同（下記例2）応募が可能です

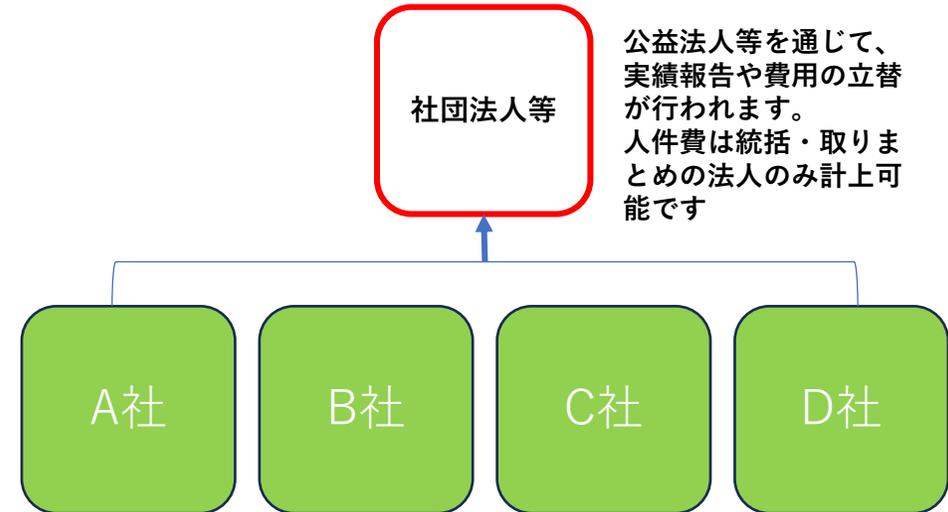
（例1）

代表者がとりまとめ幹事社となる場合



（例2）

代表者がとりまとめ幹事社となる場合



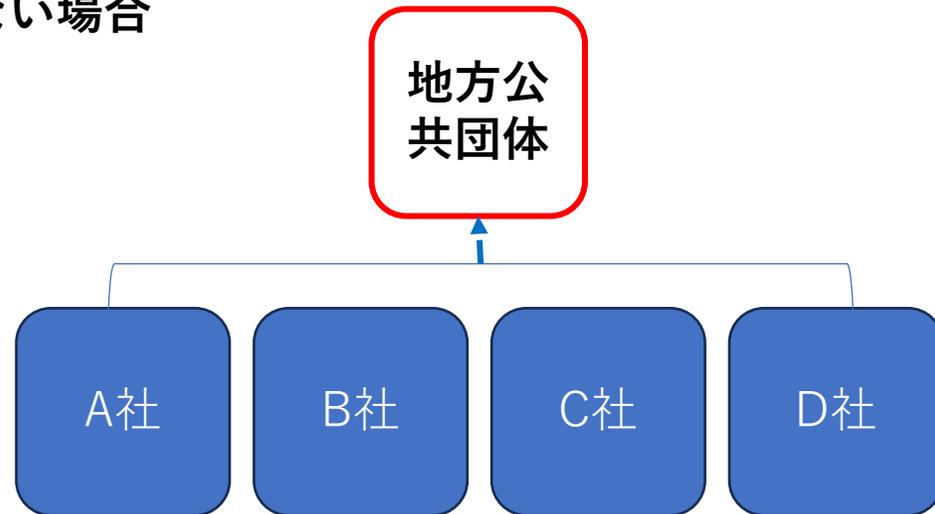
これらの場合の補助額は、原則大企業用の補助率1/2を適用させていただきます。ただし、共同申請者が全て、中小企業である場合は、補助率2/3を適用します

### 3. 例外の対応

地域での雇用人材不足から、雇用支援の一環として、目的を同じくする複数の企業同士を取りまとめる  
地方公共団体様が代表となる事業計画の形での応募（下記例3）が可能です

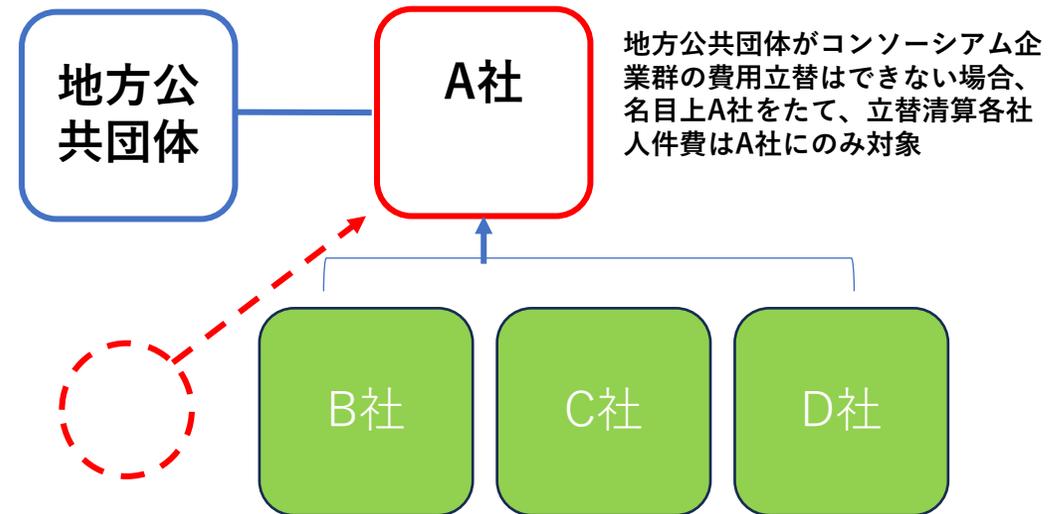
#### （例3）

とりまとめ推進役を自治体が担っていて、かつ  
事業推進上、座組から自治体が抜けることがで  
きない場合



※事業予算化等されている場合での活用例や  
A～D社が個別応募しても、全社採択とならな  
い場合自治体名での応募が可能です。

- ①代表者にコンソーシアム内の法人格をたてる
- ②地方公共団体が議会等を通じて予算化できていない一部実費費用（交通費・人件費等）を負担



※地方公共団体で、実際にかかる経費の立替等が  
事実上困難な場合は、法人を代表者として座組

## 応募書類について

1. インドにおける認知度向上やインド人材との接点強化のためのプラン・補助事業計画  
（「現地大学訪問」「学生とのマッチング・学生向け説明会開催」「現地企業との人材雇用にかかる意見交換」  
今後のインド人材採用計画などの**現地日程プラン・雇用想定計画**等をA4で10ページ以内でご記載ください。）  
**※共同申請の場合、代表者は、各社のインド人材の雇用計画や、見通し、人事・社内体制、について各社  
からヒアリングの上記載をお願いします。**（日程や採用計画の内容について、重点的に評価いたします）
  2. 資金計画表  
※資金計画表については、消費税は10%として作成をお願いします。
  3. 会社概要（会社案内やパンフレット等）
  4. 過去3年分の財務諸表（財務諸表を作成していない場合は、税務の申告書で代用可。（**自治体が代表の場合不要、**  
また、3年を経過していない法人については、提出可能な期間の財務諸表をご準備ください。）
- （1）現地日程プラン・雇用案記載補助事業計画、及び（2）資金計画表は指定フォーマットをHPよりダウンロードしてご使用ください。
  - お申し込みは、事務局メール宛て（[info.relationship-india@jtb.com](mailto:info.relationship-india@jtb.com)）にお送りください。  
※郵送では受付していません。

**第一次募集提出期限：7月10日（木）日本時間 12：00 〆切**

## 応募書類について：

### インド人材雇用をのためのインドにおける認知度向上やインド人材との接点強化プラン・補助事業計画

- 現地日程や将来的な雇用プランA4で10ページ以内での作成をお願いします。
- 募集要領「7 採択基準」を参照の上、作成してください。
- 現地日程プランと補助事業計画の用紙には青字で留意事項を記載しております。留意事項に従い、記載をお願い致します。
- 尚、書類提出時は青字部分を削除してからご提出ください。
- 「4. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額」について、記載方にご注意ください。

#### 中小企業の例

4. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額	記載例	
補助事業に要する経費（税抜）	16,000,000円	補助事業に要する経費は補助対象外経費も含め、 <u>全体の事業費</u> を記入してください。
補助対象経費	15,000,000円	補助対象経費は補助対象外経費を除く、補助対象とする金額をご入力ください。
うち補助金充当（予定）額	(10,000,000円)	金融機関から借り入れする場合は予定額を記入ください。
金融機関等からの借入れ（予定）額	6,000,000円	自己資金充当額を記入してください。
（借入条件：補助事業取得財産の担保予定 有無）		
自己資金充当額	10,000,000円	★「補助事業の開始から2026年1月31日までに提案者が支出した経費」に関する補助金の交付は、2026年2月以降に事務局が行う確定検査にて、事業の成果が交付決定の内容に適合すると認めるときに交付が行われます。すなわち、補助金の提案者への支払いは、いわゆる「後払い」となります。

- 採択後に金融機関から借り入れを行う場合、内諾書等借入を行うことを証明する書類をご提出いただきますので、ご準備をお願い致します。

## 補助対象経費及び補助金の配分額について（補足）

補助金額は、申請いただいた補助対象経費に応じて算出・決定されます。Aコースの場合 1採択団体あたり最大**1,500万円を上限**とします。

### 補助額の計算

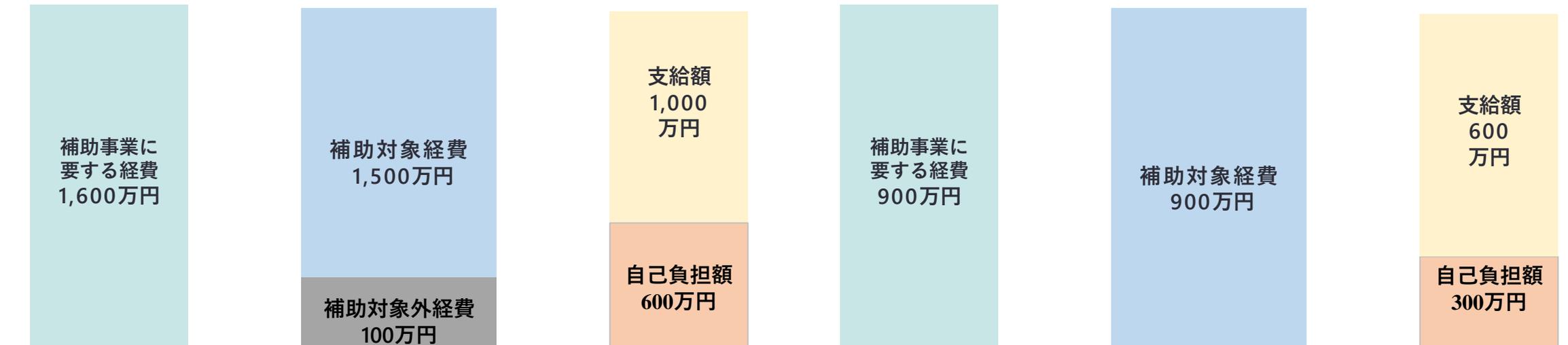
補助率:補助対象経費のうち、中小企業は2/3、大企業は1/2  
補助金額上限：1社あたり最大 1,500万円

(例)

補助事業に要する経費が1,600万円の中小企業場合  
補助対象経費：1,500万円  
補助対象外経費：100万円  
補助金支給額：1,500万円の2/3 のため、1,000万円

(例)

補助事業に要する経費が900万円の中小企業場合  
補助対象経費：900万円  
補助対象外経費：0円  
補助金支給額：900万円の2/3 のため、600万円



## 応募書類について：資金計画表

- 資金計画表を作成するにあたり、「補足資料3の補助事業事務処理マニュアル」に準拠してください。また、「補足資料\_令和7年度\_補助対象経費」も併せて御覧ください。
- 本事業は、採択企業によるインド人材雇用促進を補助することが目的です。そのため、**事業のために要する経費が、補助の対象経費となります。期間内に支払いが終わることを確認の上、計上してください。**
- 申請企業（日本法人）名義にて支払いをお願いいたします。**現地法人からの支払いは、補助対象となりません**のでご注意ください。
- 以下のような経費は補助対象とすることができません。
  - ・ 滞在中の食事代
  - ・ 他事業にも転用可能な建物等施設借用等に関する経費
  - ・ 販売促進や営業活動にかかる経費
  - ・ コンピューター、ディスプレイ、車両など汎用性の伴う物品の購入費
  - ・ 事業実施中に発生した事故・災害の処理のための経費

## 応募書類について：資金計画表

- 【補助対象の有無】の欄では、補助対象経費とする項目に“○”をつけてください。

支出予定内訳					補助金額
事業に要する 経費(税込)	消費税額	補助事業に要する 経費(税抜)	補助対象 の有無	補助対象 経費額	
¥0		¥0		¥0	¥0
0		0	○	0	
0		0		0	
0		0		0	
0		0		0	
0		0		0	
0		0		0	
0		0		0	
0		0		0	

- 合計の項目で補助金額が1,500万円を超えるとアラートが表示されます。補助金額が1,500万以内となるように確認の上、ご提出をお願い致します。

資金計画表									
支出予定内訳									
単価 (税込)	数量	単位	補助事業に要する 経費(税込)	消費税額	補助事業に要する 経費(税抜)	補助対象 の有無	補助対象 経費額	補助金額	
			¥3,467,550		¥3,467,550		¥3,467,550	¥2,311,700	

記載

補助対象経費とする項目に「○」を選択ください

(単位：円)

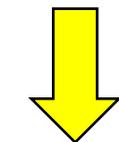
1500万円を超えるとアラート表示が出ます



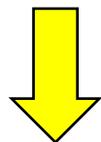
# 今後のスケジュールについて

## 一次募集スケジュール（Aコースのみ）

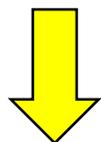
公募締め切り **7月10日（木）12:00日本時間 厳守**



書類審査



7月15日（火）までにAコース審査結果を通知



・7月17日（木）10:00～17:00 予定  
・7月18日（金）10:00～17:00 予定  
\* 第三者委員会審査員によるプレゼンテーション審査実施  
審査日が変更となる場合がございます。その場合は、関係  
社様にご連絡をさせていただきます。

### 【Aコース応募書類】

- ①人材雇用の為の認知拡大・交流促進日程プラン・補助事業計画
- ②資金計画表
- ③会社概要（会社案内等のパンフレット）
- ④過去3年分の財務諸表
  - ・財務諸表を作成していない場合は、税務の申告書で代用可
  - ・3年を経過していない法人については、提出可能な期間の財務諸表

- 書類審査を通過した場合、7月17日（木）、18日（金）に第三者委員会プレゼンテーション審査を行います。予め両日のスケジュールを確保いただきますようお願い致します。（時間は10:00～17:00を予定）
- プレゼン審査開催日が変更となる可能性がありますので、予定としてご了解ください。

審査結果に関わらず、ご応募いただいた方皆様にメールにて結果をご連絡します



今後、Bコース及び、補助金実施に見合うAコース事業数が確保できない場合に二次募集等を行わせていただきます。（別途HPで募集案内を掲出いたします）



# 質疑応答



皆さまからのご応募お待ちしております。